

# 北海道浮魚ニュース

平成 29 (2017) 年度 17 号

2017 年 8 月 29 日

道総研水産研究本部 函館水産試験場

ホームページ : <http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

## ◎スルメイカ漁場一斉調査結果 (道南太平洋海域)

- ・平均分布密度は過去 5 年平均を下回った。
- ・魚体サイズは過去 5 年平均に比べ小さい。
- ・分布の中心は津軽海峡内にみられた。

8 月 21 日から 25 日にかけて、浦河沖から下北半島東沖にかけての道南太平洋、及び函館沖で、函館水試試験調査船金星丸 (151 トン、イカ釣機 5 台、集魚灯 20 灯 装備) により実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。

### 1. 水温分布 (図 1)

漁獲調査点 4 地点の表面水温は 19.4 ~ 20.9 °C (昨年 3 地点 22.7 ~ 24.8 °C) の範囲にあり、昨年の調査点 3 点との比較では、3 点全てで昨年水温を下回りました。水深 50m の水温は 11.8 ~ 15.6 °C (昨年 3 地点 11.8 ~ 19.5 °C) の範囲にありました。調査海域全体の水深 50m 層の水温は、渡島太平洋から日高海域にかけては 14 °C 以下、津軽海峡東口以南では 14 °C 以上となっていました。昨年日高南部から下北半島以南にみられた水温 16 °C 以上の海域はなく、海域内の水温の差は昨年に比べ小さくなっていました。

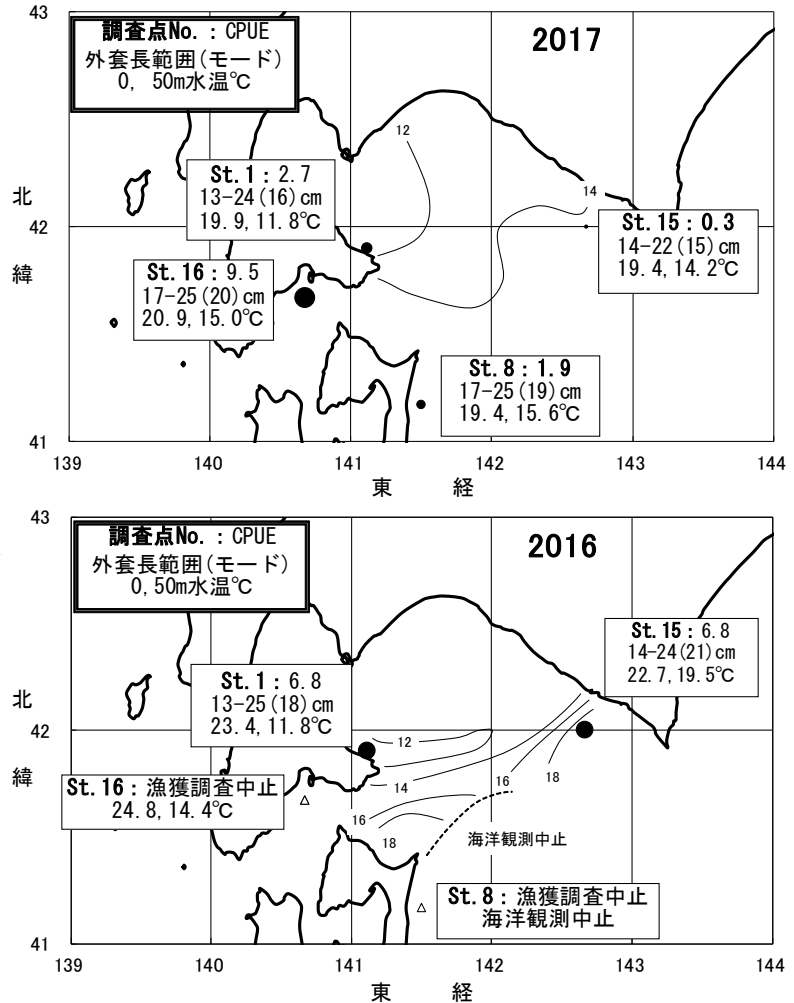


図 1 2017 年 (8 月 21 ~ 25 日) 及び 2016 年 (8 月 24 ~ 26 日) の漁獲調査結果と水温。●は漁獲調査点を示し大きさは CPUE に比例。△は漁獲調査中止。等温線は 50m 水深の水温分布

表 1 スルメイカ漁場一斉調査（道南太平洋 8 月）の CPUE と外套長の経年変化。2012～2013 年の St.1, 8, 15 は釧路水試調査船北辰丸により実施。「過去 5 年」は 2012～2016 年の平均及び値の範囲

	2012 (H24) 8/21-8/24	2013 (H25) 8/21-8/24	2014 (H26) 8/18-8/22	2015 (H27) 8/19-8/21	2016 (H28) 8/24-8/26	2017 (H29) 8/21-8/25	過去 5 年
St. 1 (木直沖) CPUE	3.0	2.7	2.5	2.5	6.8	2.7	3.5
St. 8 (下北半島東沖) CPUE	0.8	3.1	7.2	15.7	-	1.9	6.7
St. 15 (浦河沖) CPUE	8.0	5.0	2.9	-	6.8	0.3	5.7
St. 16 (函館沖) CPUE	7.4	1.5	-	-	-	9.5	4.5
平均 CPUE (尾/(台・時))	4.8	3.1	4.2	9.1	6.8	3.6	5.1
外套長の範囲 (cm)	12-25	12-26	13-27	13-25	13-25	13-25	12-27
外套長モードの範囲 (cm)	20-22	21-22	21	21	18, 21	15-20	18-22

## 2. 分布密度

漁獲調査点 4 地点の CPUE（2 連式イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数）は 0.3～9.5 の範囲にありました（図 1、表 1）。最も CPUE が高かったのは函館沖 St. 16（9.5）で、津軽海峡内に分布の中心がみられました。平均 CPUE は 3.6 で、前年の 2 点の平均（6.8）及び過去 5 年の全 4 地点の平均（5.1）を共に下回りました。

## 3. スルメイカの大きさ

スルメイカの外套長は全調査点で 13～25cm（昨年 13～25cm）の範囲にありました（図 1、2、表 1）。調査海域全体の外套長のモード（最も多く漁獲されたイカの大きさ）は 20cm で昨年及び過去 5 年平均（いずれも 21cm）より小さく、魚体サイズは過去 5 年平均に比べ小型でした（図 2）。

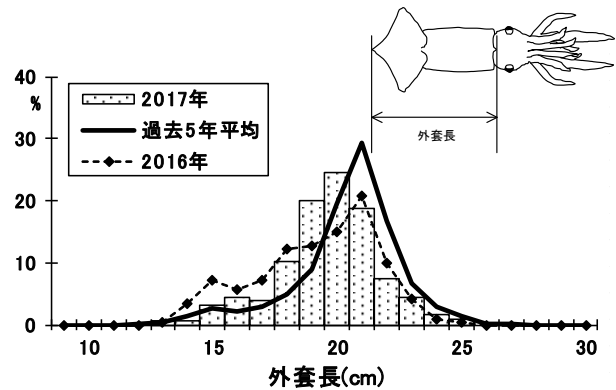


図 2 海域全体のスルメイカ外套長組成

## 4. 標識放流

8 月 24 日の函館沖 St.16 でスルメイカ 187 尾の標識放流を実施しました（図 3）。放流を行ったイカは「ハコ 52」から「ハコ 55」までの番号が黒い文字で記入されたピンク色のチューブ型タグがヒレの部分に打たれています。

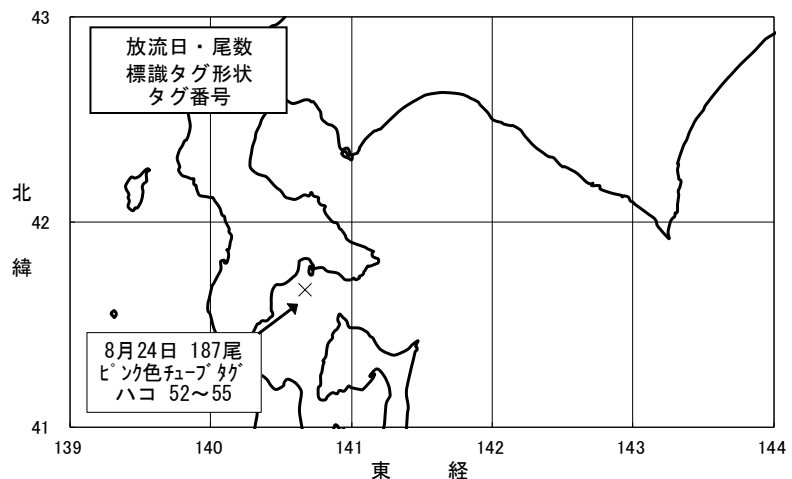


図 3 標識放流の位置・放流日・尾数及び標識番号

標識のついたスルメイカを

再捕された方は、最寄りの水産試験場まで連絡いただきますようお願いいたします。

（函館水産試験場調査研究部 TEL：0138-83-2893、FAX：0138-83-2849）